



皆野の
こどもたちの
きらきら時間♪

Junior★Museum

ジュニアミュージアム



皆野小6年
山口 歩澄
あすみ
さん

最高学年「6年生」として

私が6年生でがんばりたいことは、「学習・生活・友達関係」です。学習では、あと1年で中学1年生になるということを意識して、むずかしい問題もちょうせんしていききたいと思います。そのためにも、今まで習ったことを生かして解いていききたいといけません。だから、自学で習ったことなどを復習して、次の問題につなげていけたらいいです。

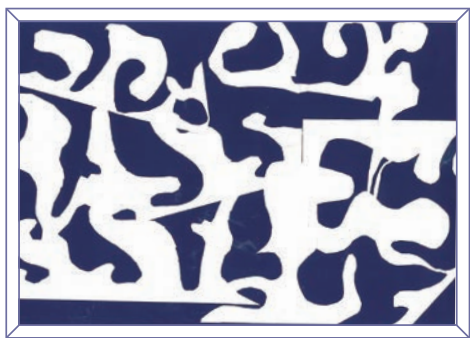
次に生活では、最高学年として、下級生たちの見本となるような、あいさつ、態度などをしていきたいです。そのためには、5年間教わってきた「正しいこと」などを次は、自分たちが教える側になっていかないとけないと思います。全校の中で一番先ばいなので、そんな責任を感じます。自分たちが教えていって、楽しく安全にみんなが過ごしてもらいたいなと思います。そして、下級生から「2」の学年は、良い人がたくさんいるな」と思ってもらえる、印象のいい6年生になれるように、がんばっていきます。

最後に友達関係では、小学校生活の最後となるから、だれにでも仲良くしていきたいです。中学校に入り、新しい人も入ってくると思うので、その前には、なるべくみんなと仲良くしたいと思います。そのために、相手の行動などにいいリアクションをしてあげてほめてみたいと思います。実際に、私から見て、ほめ上手だと思ってる人がいます。それは、ねりあさんです。理由は「〜してみたら〜」など、その相手を押しあげられる言葉をかけられるからです。また、「大丈夫?」と心配をすぐにできるところもすごいです。私は、すぐには、気遣ってあげられる力がないので、この1年でその力を持ちたいなと思います。

6年生とは、「あと1年で中学1年生」「最高学年」「小学校生活最後の1年」など色々な責任があることを書きながら思いました。その責任を負いながらも、「やるべきことはやる」ということを意識してがんばっていきます。

(評) 今まで学んだことを生かして、6年生としてがんばろうという意欲が感じられます!

「ゴールにたどり着かない迷路」



国神小5年
黒沢 有那
ゆうな
さん

(評) くねくね切りとってできた形を組み合わせ、おもしろい世界を生み出せました。



皆野小5年
矢部 杜真
とうま
さん

(評) 部分の組み立てを意識して、起筆美しく書きました。



三沢小6年
長島 千晏
ちあ
さん

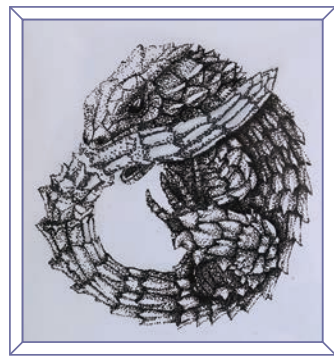
(評) 三つの部分の位置や大きさに気をつけて上手に書きましたね。

児童の見守り放送

皆野小4年
野口 桜彩
さあや
さん



点描「アルマジロトカゲ」



皆野中3年
太幡 美結
みゆい
さん



〈本人のコメント〉
この作品で工夫したのは鱗一つ一つの凹凸です。ペンの密度でグラデーションを表現しました。